

令和7年度 面的評価実施結果(全体)

○環境基準の達成状況

本年度評価対象路線の面的評価結果は、次の表に示す。本年度評価対象路線の沿道に立地する評価対象住居戸数は全体で194戸であった。また、環境基準達成率(昼間・夜間とも環境基準値以下であった住居等の割合)は全評価区間を通じて83.0%であり、全ての住居等で概ね良好な住環境が維持されている。

(全体集計)

路線名	評価区間番号	評価対象住居戸数	面的評価結果								
			戸数				%				
			昼夜ともに環境基準値以下	昼のみ基準値以下	夜のみ基準値以下	昼夜とも基準値超過	昼夜ともに環境基準値以下	昼のみ基準値以下	夜のみ基準値以下	昼夜とも基準値超過	
関本巢線	2021-41430-1	6	6	0	0	0	100.0	0.0	0.0	0.0	
	2021-41430-2	28	25	0	3	0	89.3	0.0	10.7	0.0	
	2021-41430-3	140	116	0	24	0	82.9	0.0	17.1	0.0	
	2021-41430-4	20	14	0	5	1	70.0	0.0	25.0	5.0	
全体		194	161	0	32	1	83.0	0.0	16.5	0.5	

※評価対象住居戸数とは評価対象路線の道路端より50mの範囲にある、一般住居、集合住居、店舗併設住居、学校、病院の合計戸数を示す。

※近接空間とは評価対象路線の車線数により定められた範囲であり、2車線以下の道路では道路端より15mの範囲、2車線を越える道路では道路端より20mの範囲を示す。また、環境基準の内「道路交通を担う道路に近接する空間の基準値」が適応される。

※非近接空間とは評価対象路線の沿道より15m～50m(2車線以下の道路の場合)または20m～50m(2車線を越える道路の場合)の範囲を示す。また、環境基準の内「道路に面する地域の基準値」が適応される。